

教科名	科目名	学科・学年・類型	単位数
外国語 (英語)	英語表現 I	普通科・1年生	2
教科書 副教材等	[主たる教材] Vision Quest English Expression I Standard (啓林館) [副教材] Vision Quest English Expression I Standard Workbook (啓林館) Vision Quest 総合英語 (啓林館) LISTENING TRIAL Stage1 (文英堂)		

1 学習目標

英語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う。

2 指導の重点

- ①知識、技能の習得に向けて
生徒一人一人の進路目標に適応した基礎的な知識、技能の定着
- ②思考力、判断力、表現力の育成に向けて
グループ学習やプレゼンテーション、ディスカッション等を通じた、知識、技能を活用した思考力、判断力、表現力の育成
- ③学びに向かう力の涵養に向けて
様々な協同活動等を通じた、社会適応力、自己分析力、主体的実行力等の育成

3 学習計画

月	単元名	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
4月	L1 Let's have lunch together	<ul style="list-style-type: none"> 与えられた話題について、即興で話す。また、聞き手や目的に応じて簡潔に話す。 読み手や目的に応じて、簡潔に書く。 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する。 ○1学期中間考査 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する。 ○1学期末考査 	8	a 授業への取り組み b 実技テスト(短めのスピーチ) c 例文テスト d 定期考査
5月	L2 Are you interested in Japanese anime?			
6月	L3 I'm going to Okinawa with my family			
7月	L4 I hear you've joined the soccer team			
7月 8月	L5 Can you tell me what ammitsu is like?			

9月	L6 I'm so glad I can see the Sydney Opera House	<ul style="list-style-type: none"> 与えられた話題について、即興で話す。また、聞き手や目的に応じて簡潔に話す。 読み手や目的に応じて、簡潔に書く。 <p style="text-align: center;">○2学期中間考査</p> <ul style="list-style-type: none"> 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する。 	16	<ul style="list-style-type: none"> 授業への取り組み 実技テスト（長めの会話、短めのエッセイライティング） 例文テスト 定期考査
10月	L7 It's very nice of you to say so			
11月	L8 How about going to see a musical?			
	L9 I'm for school uniforms			
12月	L10 How do you spend Christmas?	<ul style="list-style-type: none"> 与えられた話題について、即興で話す。また、聞き手や目的に応じて簡潔に話す。 読み手や目的に応じて、簡潔に書く。 <p style="text-align: center;">○2学期中間考査</p> <ul style="list-style-type: none"> 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する。 	16	<ul style="list-style-type: none"> 授業への取り組み 実技テスト（エッセイライティング） 例文テスト 定期考査
1月	L11 Did you watch the debate on TV last night?			
2月				
3月	L12 I wish my parents were more understanding			
		○学年末考査	11	

計64時間(55分授業)

4 課題・提出物等

- ①LISTENING TRIALで毎週リスニング活動を行い、その復習として提出ノートに取り組み提出する。
- ②各レッスンごとに例文テストを行う。
- ③定期考査の際に、ワークブックを提出する。

5 評価規準と評価方法

	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
評価の観点・規準	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら英語で伝えている。	/	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、言語の背景にある文化などを理解している。
評価方法	以上の観点をふまえ、授業への取り組み（ペア活動、グループ活動、音読 など） 実技テスト（会話、スピーチ、プレゼンテーション、エッセイライティング など） 小テスト（暗唱例文 など） 定期考査			などから総合的に評価します。

6 担当者からの一言

この授業では、英語で話したり書いたりする活動を行います。ペア活動、グループ活動を通して積極的に仲間と英語でコミュニケーションを図ってみてください。また、文法項目を学びながら、使える表現を増やしていきましょう。
(担当：1学年英語科)

